

(2) 答案用紙の固定資産台帳にもとづいて、下記の問に答えなさい。

なお、当期はX7年4月1日からX8年3月31日までの1年間であり、減価償却はすべて残存価額ゼロの定額法により月割計算で行っている。

**問**

1. 答案用紙の固定資産台帳の空欄（ ）にあてはまる金額を答えなさい。なお、? は採点対象ではないため、記入する必要はない。
2. 仮に当期の2月末に備品Aを ¥4,060,000 で売却した場合の固定資産売却損益の金額を答えなさい。解答にあたっては、売却益と売却損のどちらか正しいものを○で囲みなさい。